

障害の状況及び程度に関する調査書記入要領

北海道旭川養護学校高等部

1 障害について

(1) 起因疾患名

主として示されている起因疾患名等を記入してください。「脳性まひ」の場合、病型（アテトーゼ型、痙直型等）も記入してください。

（例）

・脳性まひ（アテトーゼ型）

(2) 判定時期、診断した医療機関

身体障害のあることを最初に発見、又は診断された時期と医療機関を記入してください。

(3) 身体障害者手帳

身体障害者手帳に記載されている事柄を転記してください。

(4) 療育手帳

療育手帳に記載されている事柄を転記してください。

2 障害種別とその状況

学校教育法施行令第22条の3に示す障害について、障害なし・障害ありの選択肢を○で囲んでください。

(1) 視覚障害

障害がある場合には、その障害(疾患名等)名と状況を具体的に記入してください。

視力については障害の有無にかかわらず、第3学年に実施した視力測定等の結果を記入してください。視力における（ ）内には、矯正視力を記入してください。

（障害の状況の例）

・弱視のため、目の前のものしかとらえられない。

(2) 聴覚障害

障害がある場合には、その障害(疾患名等)名と状況を具体的に記入してください。

聴力については、中学部第3学年に実施した聴力測定の結果を記入してください。

（障害の状況の例）

・感音性難聴のため、補聴器を使用している。

・大きな声なら反応する。

(3) 知的障害

障害がある場合には、その障害(疾患名等)名と状況を具体的に記入してください。

なお、知能指数がわかればその数値と検査名を記入してください。

(4) 肢体不自由

障害がある場合には、その障害(疾患名等)名と状況を具体的に記入してください。

(5) 病弱

障害がある場合には、その障害(疾患名等)名と状況を具体的に記入してください。

3 印刷について

印刷は用紙及びインクの種類を問いません。